柏崎刈羽原子力発電所6号機の安全性向上に関わる取り組み

資料1

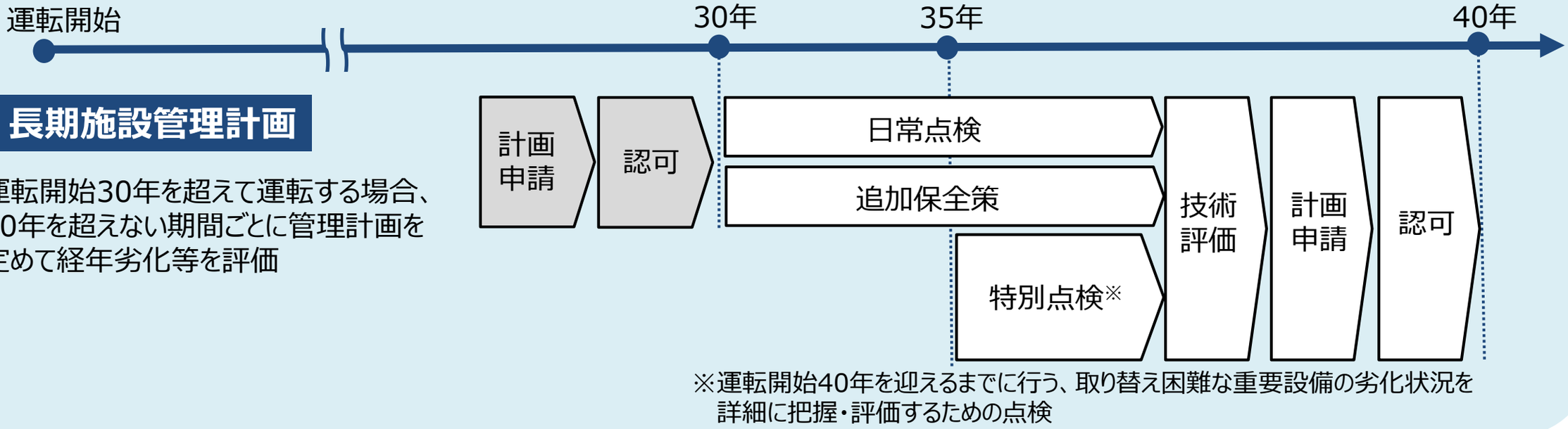
2026年11月12日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- 当所6号機は、2026年11月7日で運転開始から30年を迎えるにあたり、今後の運転において想定される設備の経年劣化等に対する技術評価や、それを管理するための計画を策定
- 次の10年間においては、2026年10月27日に認可された長期施設管理計画に基づき、日常的に実施している点検に加えて、経年劣化等に対する技術評価にて抽出された追加保全策を実施
- また、継続的に安全性を向上させる活動も並行して実施し、定期事業者検査ごとにその取り組み状況や有効性の評価を行う等、引き続き安全最優先のもと安定運転に努めていく

経年劣化への対応

長期施設管理計画

運転開始30年を超えて運転する場合、10年を超えない期間ごとに管理計画を定めて経年劣化等を評価

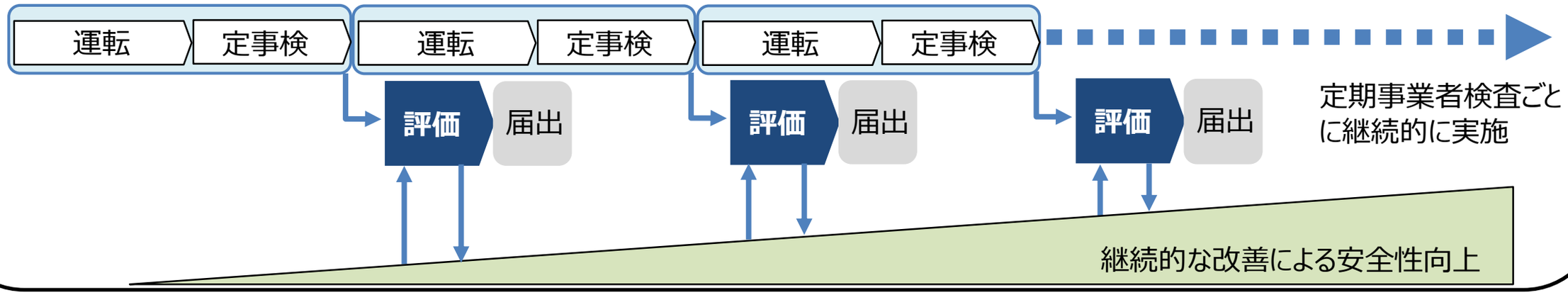


※運転開始40年を迎えるまでに行う、取り替え困難な重要設備の劣化状況を詳細に把握・評価するための点検

継続的な安全性向上

安全性向上評価

最新知見を踏まえた設備更新や、保安教育の充実など、原子炉の安全性・信頼性を継続的に向上させていくための活動について事業者が自ら評価し、規制要求に上乗せして自主的に改善を進める仕組み



運転中保全の範囲拡大について

資料2

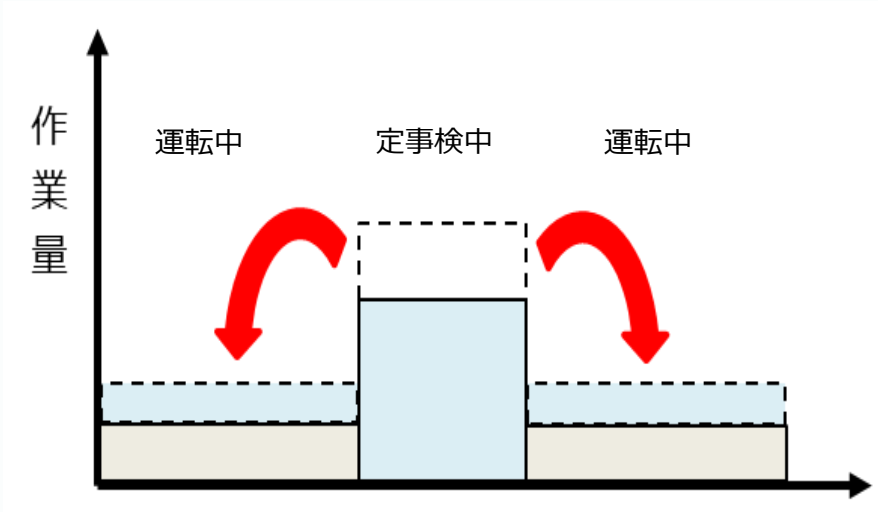
2026年11月12日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- 運転中保全とは、原子炉の運転中に設備の点検を行う取り組み。従来より、保安規定において運転中に待機が求められない設備（タービン系の海水ポンプ等）について実施
- 11月11日の原子力規制委員会において基準が改正され、「保安規定において運転中に待機状態が求められる設備」についても、保安規定で要求される措置を講じたうえで運転中保全が可能となった
- この適用範囲拡大によって、定期事業者検査中の作業輻輳の回避、作業環境の改善や、年間を通じた熟練作業員の確保・活用など、安全や品質の向上を期待
- こうした制度改正を踏まえ、当所においても、十分なリスク管理をしたうえで、12月から6号機非常用ガス処理系の運転中保全を実施予定

運転中保全で期待される効果例

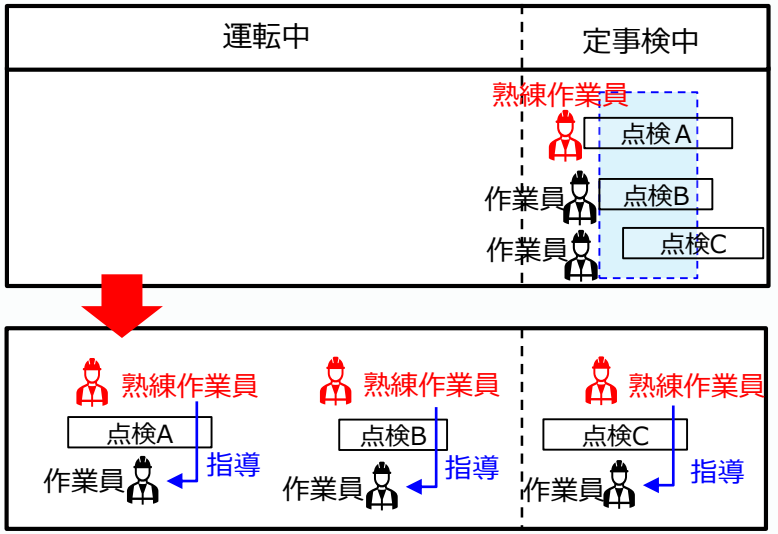
① 作業負荷の平準化

・作業輻輳回避、作業環境の改善、リソースの分散等



② 年間を通じた計画的な作業量の確保

・年間を通じての熟練作業員の確保・活用、
若手作業員の育成機会の増加（力量向上）等



運転中保全のリスク管理について

- 運転中保全を実施する際のプラントへの影響やリスクを十分に低く保つことができるよう、あらかじめ考え得るリスクを抽出、管理措置を検討（運転中保全評価書を作成）
- 事前の検討会にて、関係者で多面的に議論、安全に作業を実施できることを確認
- 実際の運転中保全にあたっては、リスク低減を図るための措置(リスク管理措置)を講じたうえで実施

運転中保全におけるリスク管理の概要

運転中保全評価書の作成

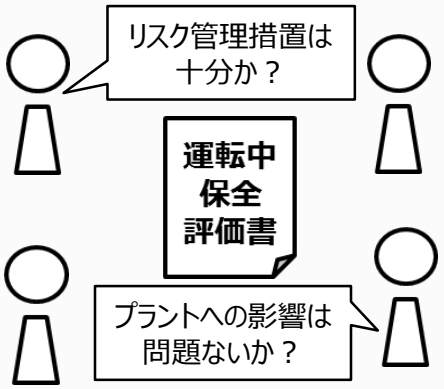
運転中保全評価書

- **作業内容**
- **保安規定への影響**
- **考え得るリスク**
- **リスク管理措置**

など

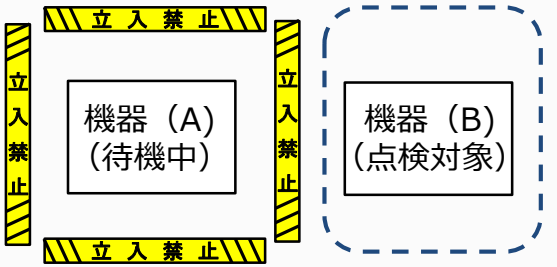
運転中保全で実施する作業内容、保安規定への影響、考え得るリスクおよびリスクに対する管理措置等を検討し、評価書として作成。

事前の検討会を実施



作成した運転中保全評価書の内容について、事前の検討会を開催し、プラントへの影響やリスク管理措置に不足がないか等について関係者で多面的に議論し、作業可否を決定。

運転中保全の実施



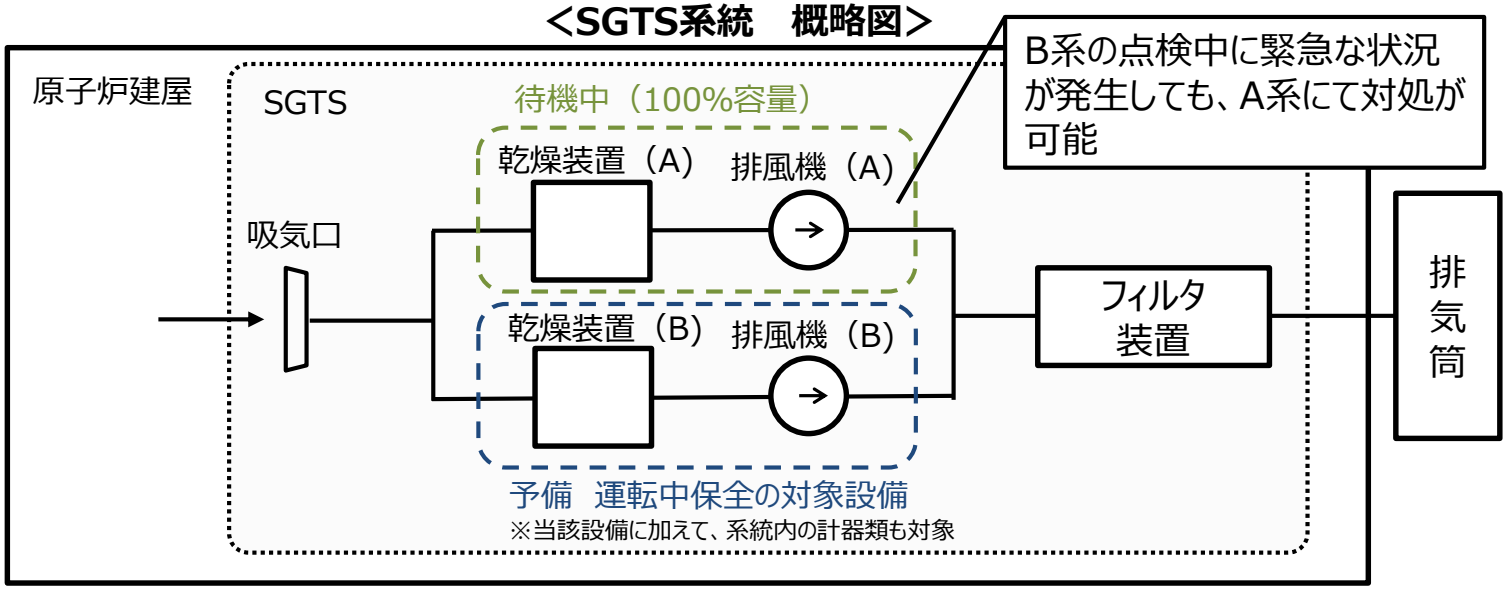
運転中保全評価書に基づき、リスク管理措置※を講じたうえで、作業を実施。

※　待機中の機器を守るための区画による立入制限等

参考：運転中保全　対象設備

- 非常用ガス処理系（以下、SGTSという）とは、緊急時に、原子炉建屋内の放射性物質が外部の環境へ漏れ出すのを防ぐため、建屋内の空気を浄化して排出し、建屋内の気圧を外気よりも低く維持する装置
- SGTSは乾燥装置（２系列）、排風機（２系列）、フィルタ装置（１系列）で構成されており、１系列で100%の容量がある（1系列は予備）
- 12月からSGTSの予備としている「乾燥装置、排風機の1系列、系統内の計器」で実施予定

<SGTS系統　概略図>




乾燥装置　外観


排風機　外観


計器類　外観

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年9月8日		
号機	7	件名	主発電機軸受付近からの潤滑油漏えいについて（区分：Ⅲ）

①

【事象の発生】
・2026年9月7日午前10時15分頃、7号機タービン建屋2階の主発電機エリアにて、主タービンの油系ポンプを起動したところ、主タービンの発電機側軸受の軸振動計を取り外した開口部から、潤滑油が漏えい（約20L）していることを確認しました。
・そのため、油系ポンプを停止し、午前10時18分に漏えいは止まっております。
・漏れた潤滑油はすでに拭き取りを行っており、当該エリア外への流出はなく、環境への影響はありません。
・なお、潤滑油の漏えいがあったことから、一般回線にて公設消防へ連絡しました。

【対応状況】
・油が漏えいした原因調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。

（2026年9月8日にお知らせ済み）

【原因】
・今回、主タービンの軸と主発電機の軸をつなげた状態で、長期停止による軸のたわみをより詳細に確認する作業を実施していました。
・その際、油系ポンプの起動時に、発電機側軸受の軸振動計を取り外す手順となっていたため、当該軸振動計を取り外した状態で、油系ポンプを起動したことにより、開口部から潤滑油が漏えいしたものです。

【対策】
・油系ポンプの起動時には、軸振動計を取り外さない手順に見直しを行ったうえで、軸振動計を取り外す必要がある場合には、開口部となる箇所を閉止する手順に見直しを行いました。

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年10月20日		
号機	2	件名	循環水ポンプ建屋におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

②

【事象の発生】
・2026年10月19日午前9時41分頃、2号機循環水ポンプ建屋にて、1号機の補機冷却海水ポンプの点検に従事していた協力企業作業員が、アルミ製の角材をトラックに積み込む際、荷台とアルミ製の角材の間に左手人差し指を挟み、出血しました。
・このため、午前10時18分に業務車にて医療機関へ搬送しました。
・本人に意識はありましたが、自力歩行は可能な状態でした。

【対応状況】
・医療機関での診察の結果「左示指末節骨開放骨折」と診断されました。
・今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2026年10月20日にお知らせ済み）

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年11月11日		
号機	－	件名	大湊側屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

③

【事象の発生】
・2026年11月10日午前11時30分頃、大湊側屋外エリアにて、モルタル注入作業に従事していた協力企業作業員が、
　モルタル注入ポンプの回転部に右手人差し指を挟んで負傷しました。
・このため、午後12時14分に業務車にて医療機関へ搬送しました。
・本人に意識はあり、自力歩行は可能な状態でした。

【対応状況】
・医療機関での診察の結果「右示指末節骨開放骨折」と診断されました。
・今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2026年11月11日にお知らせ済み）

（参考）プレス公表　継続対応件名リスト

号機	–	件名	モニタリングポストの一時的な測定データ表示不良について（区分：Ⅲ）	公表日	2025年1月27日
号機	–	件名	海水モニタ、モニタリングポスト等の一時的な測定データ表示不良について（区分：Ⅲ）	公表日	2025年2月28日
号機	4	件名	運転員専用入退域室の扉（管理区域境界扉）の未施錠について（区分：Ⅲ）	公表日	2026年8月12日
号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（Ｂ）不具合による運転上の制限の逸脱からの復帰について（区分：Ⅱ）	公表日	2026年9月18日

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月7日（水）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	直流125V（B）蓄電池の定例点検において、No. 7セルの電解液比重が管理下限値を逸脱していることを確認した。当該蓄電池を交換。なお、電圧は管理値内のため、機能への影響なし。	2026/09/28	
2	7号機	原子炉建屋中3階（非管理区域）非常用ディーゼル発電機（C）エリア送風機室の防火扉が、自動閉しないことを確認した。当該扉を点検・調整し復旧済み。	2026/09/11	

4．Non-CAQ　2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	タービン建屋2階（管理区域）北西側階段室の防火扉が、自動閉しないことを確認した。当該扉を点検・調整し復旧済み。	2026/09/11	
2	7号機	原子炉建屋3階（非管理区域）北東側通路の防火扉が、自動閉しないことを確認した。当該扉を点検・調整し復旧済み。	2026/09/11	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月8日（木）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	荒浜側雑固体廃棄物焼却炉建屋（管理区域）西側階段に、誘導灯（1箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/06	
2	2号機	原子炉建屋付属棟（管理区域）南西側階段に、誘導灯（1箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/06	
3	3号機	屋外軽油タンク（A）の北西側ベント管に、腐食を確認した。当該配管を交換。	2026/10/06	
4	6号機	中央制御室において、原子炉内蔵型再循環ポンプ（H）振動記録計の用紙交換時に記録計保持部を損傷させたことを確認した。当該記録計の保持部を修理。なお、他の監視計器にて監視可能なため、監視に影響なし。	2026/09/27	
5	7号機	タービン建屋2階（管理区域）主油タンクメンテナンスエリアの防火扉が、自動閉しないことを確認した。当該扉を点検・調整。なお、手動による閉操作に問題はなく、防火扉としての機能に影響なし。	2026/09/10	
6	7号機	取水口除塵装置洗浄ポンプ（C）点検において、モーター台の吊りピース（6個のうち2個）に腐食を確認した。当該吊りピースを修理。	2026/10/02	
7	その他	安全対策工事における自主検査で、コンクリート躯体の外観上の仕上がりに一部不均一な箇所を確認した。調査の結果、部分的にコンクリートが混ざりきっていない箇所があることを確認。当該事象の原因を調査し、補修方法を検討。	2026/09/15	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月9日（金）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	排気筒放射線モニタ（A）信号変換器点検において、作業により停止する緊急時対策支援システムへの排気筒放射線モニタ（A）データ伝送について、事前の申請を行わずに作業を実施していたことを確認した。速やかに当該データ伝送を復旧済み。なお、モニタ監視は継続しており、監視機能に影響なし。当該事象の原因を調査し、対応策を検討。	2026/10/01	
2	5号機	海水熱交換器建屋海水系ポンプ点検用天井クレーンにおいて、東西方向への横行移動ができなくなったことを確認した。当該クレーンの使用を禁止し、点検・修理。	2026/10/05	
3	5号機	放射性廃棄物処理系多重伝送現場盤信号入出力装置（2系）に、異常を示すランプの点灯を確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、1系に異常はなく伝送機能に影響なし。	2026/10/05	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月13日（火）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	小容量電源盤点検において、中央制御室送風機（A）遮断器の二次側端子接続箇所の温度上昇を確認した。調査の結果、端子部の接触不良によるものと推定。当該箇所を清掃し、復旧済み。	2026/09/24	

4．Non-CAQ　5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	軽油タンク泡消火設備点検において、軽油タンク（B）の東側配管に腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	2026/09/18	
2	7号機	主変圧器冷却装置制御盤の扉が開できないことを確認した。調査の結果、扉内部ハンドルロック機構の腐食によるものと判明。当該扉を修理。なお、応急処置により扉の開閉は可能。	2026/10/06	
3	その他	不適合事象の管理において、管理システムの登録処理が適切に行われていないものを確認した。対象の案件について原子力安全に直接関わるものではないことを確認し、速やかに登録修正済み。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/05	
4	その他	社内業務品質監査において、社内マニュアル改訂後に管理システムの更新がされていないことを確認した。対象のマニュアルについて更新済み。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/07	
5	その他	社内業務品質監査において、ガイド改定における変更管理シート作成後の処理方法が曖昧であり不適切との指摘を受けた。対象シートについて、必要事項を追記し適切に処理済み。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/07	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月14日（水）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	原子炉建屋付属棟屋上（屋外）の気体廃棄物処理系排気ダクト配管に、腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	2026/09/12	
2	6号機	原子炉建屋地下3階（管理区域）東側通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項（仮置面積）が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/12	
3	6号機	原子炉建屋地下2階（管理区域）制御棒駆動機構補修室に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項（仮置面積）が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/12	
4	7号機	タービン建屋2階（管理区域）南東側に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項（仮置面積）が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/14	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月15日（木）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	原子炉建屋1階（非管理区域）非常用ディーゼル発電機（B）室の入口扉が、自動で閉しないことを確認した。なお、手動での開閉操作および、電磁錠であることから中央制御室での開閉管理は可能。当該扉を修理。	2026/10/07	

4．Non-CAQ　7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	残留熱除去系熱交換器（B）入口冷却水流量計点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該流量計を校正済み。	2026/09/14	
2	2号機	原子炉補機冷却水（B）系統流量計（P21－FT008B）点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該流量計を校正済み。	2026/09/14	
3	2号機	原子炉補機冷却水（B）系統流量計（P21－FI608B）点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該流量計を校正済み。	2026/09/14	
4	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器（E）海水側差圧計が、系統停止中にもかかわらず差圧計が0（ゼロ）を指示していないことを確認した。指針のずれと推定。当該差圧計を点検・修理。	2026/09/16	
5	4号機	使用済燃料輸送容器保管庫給気機械室の入口扉が、自動で閉しないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での開閉操作は可能なため、出入りへの影響なし。	2026/10/02	
6	その他	発電所構内外除雪業務委託の実施承認書作成において、過去の同業務の承認書を参照した際に、承認権限者を誤って処理していたことを確認した。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/08	
7	その他	温排水関係環境監視調査業務委託の実施承認書作成において、過去の同業務の承認書を参照した際に、承認権限者を誤って処理していたことを確認した。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/09	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月16日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷水ポンプ(D)点検において、回転軸軸受嵌合寸法が管理値を逸脱していることを確認した。調査の結果、経年劣化によるものと推定。当該軸受部を交換。	2026/10/13	

4. Non-CAQ　13件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	計装品点検において、中央制御室換気空調系還気温度計(B)の指示値が、計器精度を逸脱していることを確認した。当該温度計を校正済み。	2026/09/15	
2	2号機	計装品点検において、中央制御室換気空調系機械室温度計(B)の指示値が、計器精度を逸脱していることを確認した。当該温度計を校正済み。	2026/09/16	
3	2号機	計装品点検において、中央制御室換気空調系給気エアフィルタ(B)差圧計の指示値が、計器精度を逸脱していることを確認した。当該差圧計を校正済み。	2026/09/16	
4	2号機	計装品点検において、原子炉補機冷却水(B)系冷却水供給温度計の指示値が、計器精度を逸脱していることを確認した。当該温度計を校正済み。	2026/09/11	
5	3号機	計装品点検において、低電導度廃液系ろ過器(A)液位計の指示値が、計器精度を逸脱していることを確認した。当該液位計を校正済み。	2026/10/07	
6	4号機	原子炉建屋3階西側外壁の埋込鋼板に、腐食を確認した。当該鋼板を修理。	2026/09/30	
7	6号機	放射性廃棄物処理設備建屋地下1階(非管理区域)電気品室において、6号機直流125V充電器盤(6W)に故障警報の発報を確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、予備充電器側からの給電に問題はなく、機能に影響なし。	2026/10/08	
8	6号機	放射性廃棄物処理設備建屋地下1階(管理区域)高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A)エリアの床面に、硫酸の漏えい(約240cc、汚染なし)を確認した。中和処理し拭き取り実施済み。調査の結果、硫酸注入ポンプ(A)の起動・停止にともなう残圧により、ポンプの入口配管に接続されている純水供給弁の弁棒付け根部およびフランジ部から漏えいしたものと推定。当該供給弁およびフランジ部を点検・修理。	2026/10/11	
9	6号機	サービス建屋地下1階(非管理区域)保修計器室に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/20	
10	7号機	タービン建屋2階(管理区域)南東側通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/09/11	

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備　考
11	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却炉建屋（管理区域）北東側階段に、誘導灯（3箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/08	
12	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却炉建屋（管理区域）北西側階段に、誘導灯（3箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/08	
13	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却炉建屋（管理区域）エレベータ前通路に、誘導灯（1箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/09	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月19日（月）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋付属棟（管理区域）北東側階段に、誘導灯（1箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/15	
2	4号機	原子炉建屋屋上（屋外）の雨水排水配管に、発錆を確認した。当該配管を点検・修理。	2026/10/08	
3	5号機	中央制御室において、データ伝送装置軽故障警報が発報し、監視画面が消失したことを確認した。当該事象の原因を調査し、対応策を検討。なお、計器による監視に問題はなく、プラントの監視に影響なし。	2026/10/09	
4	7号機	原子炉建屋地下2階（管理区域）北側通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項（仮置面積）が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/10/01	
5	7号機	原子炉建屋地下3階（管理区域）制御棒駆動水ポンプ室前通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項（仮置面積）が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/10/02	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月20日（火）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室の66kV南側開閉所送電盤（1）計器点検において、位相差（同期）指示値の誤差が管理値を逸脱していることを確認した。当該計器を校正済み。	2026/10/07	
2	2号機	計装品点検において、原子炉補機冷却水系サージタンク（B）水位電気式変換器（P21－LT114D）が、計器精度を逸脱していることを確認した。当該変換器を校正済み。	2026/09/15	
3	2号機	計装品点検において、原子炉補機冷却水系サージタンク（B）水位電気式変換器（P21－LT114F）が、計器精度を逸脱していることを確認した。当該変換器を校正済み。	2026/09/15	
4	2号機	計装品点検において、原子炉補機冷却水系サージタンク（B）水位電気式変換器（P21－LT116B）が、計器精度を逸脱していることを確認した。当該変換器を校正済み。	2026/09/16	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月21日（水）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	取水口除塵装置スクリーン洗浄ポンプ（A）起動時において、停止中の洗浄ポンプ（B）が逆転したことを確認した。調査の結果、ストレーナー（B）逆止弁の開固着と判明。当該弁を交換。	2026/10/13	
2	6号機	導入予定のハフニウムフラットチューブ型制御棒の設計及び工事計画認可申請書作成において、設計が要求された仕様であることの確認は実施していたものの、社内マニュアルで定める品質管理の確認記録が未作成だったことを確認した。当該確認記録を作成。当該事象を関係者に周知し、再発防止策を検討。	2026/10/14	
3	7号機	原子炉建屋地下3階（管理区域）低電導度廃液系排水槽（A）の排水ポンプ（C）を起動したところ、排水槽（B）の液位上昇を確認した。調査の結果、排水槽（B）の排水ポンプ（D）出口逆止弁のシートパスにより排水が逆流していたものと推定。当該逆止弁を点検・修理。	2026/10/17	
4	その他	社内監査において、社内マニュアルで定める教育・訓練記録について、メンバー（1名）の力量向上に向けた活動計画が記載されていなかったことを確認した。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止策を検討。	2026/10/07	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月22日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　0件

4. Non-CAQ　5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉複合建屋(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯器具を点検し復旧済み。	2026/10/11	
2	3号機	タービン建屋～海水熱交換器建屋間A系ダクト(非管理区域)の階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/11	
3	7号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)北東側エリアに、許可期限を超過した資機材が仮置されていることを確認した。当該仮置資機材を搬出済み。	2026/07/30	
4	その他	柏崎消防署による危険物施設検査において、第二ガスタービン発電機車(自主設備)燃料供給ホースの腐食を指摘された。当該ホースを交換。なお、燃料の漏えいがないことを確認済み。	2026/10/07	
5	その他	サービスホール消防設備点検において、展示棟中2階および中3階の屋外昇降用梯子への出入り口扉が建付不良により開できないことを確認した。当該扉を修理し復旧済み。	2026/10/08	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月23日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)高圧炉心注水系(C)ポンプ室に、仮置表示に記載のない未申請の資機材が仮置されていることを確認した。当該資機材を搬出済み。	2026/10/02	

4. Non-CAQ　7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋最上階において、燃料取替機操作時に使用済燃料プール内へ書類を落下させたことを確認した。速やかに落下した書類を回収済み。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/21	
2	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/19	
3	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/19	
4	2号機	循環水ポンプ建屋で海水ポンプ点検作業に従事していた協力企業作業員が、アルミ製の角材をトラックに積み込む際に荷台とアルミ製角材の間に左手人差し指を挟み出血したため、業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、左示指末節骨開放骨折と診断された。当該事象を関係者に周知し、再発防止対策を徹底。 【2026年10月20日公表済み】 URL:https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2026/2026102001p.pdf	2026/10/19	
5	4号機	キャスク保管建屋において、燃料輸送用キャスク(空容器:28号機)を輸送車両にて搬入する際に、建屋シャッターとキャスクの突起部を接触させたことを確認した。なお、当該接触痕について外観確認を行い、今後キャスク機能への安全性影響評価を実施。また、事象を関係者に周知し、再発防止策を検討。	2026/10/20	
6	7号機	低圧電源盤(7E－1)零相電圧計点検において、指示値精度が管理値を逸脱していることを確認した。当該電圧計を交換。なお、地絡電圧監視機能に影響なし。	2026/10/16	
7	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備プロパンガス貯槽のガス取出弁(B)および液取出弁(B)が、本来全閉であるべきところ全開となっていることを確認した。当該弁を全閉済み。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、当該焼却設備は長期停止中で、外部への漏えいがないことを確認済み。	2026/10/20	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月26日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　0件

4. Non-CAQ　5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉複合建屋3階(非管理区域)中央制御室空調設備エリアに、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(監理員署名、許可印)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記載済み。	2026/10/07	
2	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/20	
3	1号機	取水電源室空調設備点検作業において、作業管理システムのステータスが許可に更新される前に作業着手していたことを確認した。当該事象の原因を調査し再発防止を徹底。	2026/10/21	
4	2号機	タービン建屋1階(管理区域)タービンエリア出入扉(防火戸)が、自動閉しないことを確認した。当該扉を点検・修理。なお、手動による閉操作に問題はなく、防火扉としての機能に影響なし。	2026/10/19	
5	7号機	中央制御室において、原子炉建屋地下2階(管理区域)残留熱除去系ポンプ(A)ハッチ室の水密扉を閉しても、開警報が解除されないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2026/10/09	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月27日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	原子炉建屋1階(管理区域)北西側二重扉の外扉が、自動閉しないことを確認した。調査の結果、異物検出スイッチの破損と判明。人感センサーにて代替可能なため、異物検出スイッチを無効化し仮復旧済み。当該検出スイッチを修理。なお、二重扉としての動作に問題はなく、建屋の負圧機能に影響なし。	2026/10/15	

4. Non-CAQ　4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	取水口除塵装置スクリーン洗浄ポンプ(A)出口ストレーナ上蓋自動空気抜配管に微小な孔が発生し、洗浄ポンプ運転時に海水が漏えいすることを確認した。当該配管を修理。	2026/10/22	
2	6号機	原子炉水水素イオン濃度計の点検において、計器精度の逸脱を確認した。当該濃度計を校正済み。なお、前回点検から今回点検までの期間中の原子炉水水質管理について影響評価を行い、問題ないことを確認済み。	2026/10/22	
3	その他	委託業務契約承認手続きにおいて、承認権限者を誤って処理していたことを確認した。適切な承認権限者を設定し再承認済み。	2026/10/20	
4	その他	屋外物揚場において、燃料輸送用キャスク(空容器:26号機)を輸送架台から構内運搬用架台へ移動するために吊上げたところ、キャスクが旋回しキャスク外筒と輸送架台を接触させたことを確認した。なお、当該傷について外観確認を行い、今後キャスク機能への安全性影響評価を実施。また、当該事象を関係者に周知し、再発防止策を検討。	2026/10/20	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月29日（木）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	非常用ディーゼル発電機（A）の定例試験において、潤滑油フィルタ上部の空気抜き栓からのシートパスによる微量な油の滴下を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該空気抜き栓を交換。なお、継続的な油の滴下はなく、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2026/10/16	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年10月30日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	中央制御室において、高圧電源盤(5H)電圧計切替スイッチの固着を確認した。当該切替スイッチを交換。	2026/10/14	
2	6号機	$\beta\gamma$線用警報付きポケット線量計の年次点検において、γ線照射時の指示値が判定基準を逸脱している線量計(1台)を確認した。当該線量計を使用禁止。前回点検以降の使用実績を調査し、使用者の線量評価を実施。	2026/10/28	

4. Non-CAQ　8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	所内蒸気系凝縮水回収設備フラッシュタンク液位計点検において、計器精度の逸脱を確認した。当該液位計を交換。	2026/10/23	
2	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/27	
3	1号機	タービン建屋1階(管理区域)復水器室空調機エリアに、未許可の資機材が仮置されていることを確認した。当該仮置の承認手続きを実施済み。	2026/10/14	
4	2号機	荒浜側焼却建屋西側地下水排水設備(No. 3)制御盤に、地下水汲み上げポンプ故障表示ランプの点灯を確認した。当該ポンプを点検・修理。	2026/10/22	
5	2号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)海水ストームドレン移送系排水槽点検において、仮設プールへの排水ホースの固縛が外れて海水が漏えいし、仮設分電盤を被水させたことを確認した。ホースの固縛の補強および漏えい水を処理。なお、仮設分電盤に異常が無いことを確認済み。	2026/10/23	
6	5号機	中央制御室の換気空調系加湿器ユニット点検において、過熱防止装置の感熱管部分に破損を確認した。当該感熱管を交換。	2026/10/21	
7	6号機	廃棄物処理建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/27	
8	7号機	原子炉建屋中3階(非管理区域)での安全対策工事における西側壁面穴開け作業において、埋設電線管を損傷させたことを確認した。当該電線管を修理。なお、電線管内の照明・コンセント用電源ケーブルに損傷がないことを確認済み。	2026/10/23	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年11月2日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　0件

4. Non-CAQ　1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	廃棄物処理建屋地下2階(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/28	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年11月5日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　0件

4. Non-CAQ　13件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備の照明分電盤点検において、コンセント照明電源(1回路)に、絶縁抵抗測定値の管理値逸脱を確認した。当該回路の使用を停止。当該事象の原因を調査し修理。	2026/10/23	
2	1号機	循環水ポンプ建屋天井クレーンでの資機材移動作業において、補巻電動機付近から白煙の発生を確認した。直ちに補巻電動機を停止し作業を中断。調査の結果、火災ではなく補巻電動機ブレーキの発熱・固着により発煙したものと推定。当該電動機ブレーキを修理。	2026/10/26	
3	1号機	残留熱除去冷却中間ループ系補給水タンク水位計点検において、計器精度の逸脱を確認した。当該水位計を校正済み。	2026/10/27	
4	1号機	ストームドレン処理系放出カナル(汚染のない水の放出系統)流量調整弁点検において、流量調整弁が全開できないことを確認した。当該弁を点検・修理。	2026/10/26	
5	1号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)海水供給ポンプ(A)入口扉ハンドルレバーの閉ロック位置での固定不良、および扉が床面に接触し自動閉しないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での閉止は可能なため、防火扉としての機能に影響なし。	2026/10/28	
6	1号機	原子炉建屋地下1階(非管理区域)高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機室入口扉のラッチボルトが扉枠に接触し、自動閉しないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での閉止は可能なため、防火扉としての機能に影響なし。	2026/10/28	
7	1号機	荒浜側洗濯設備建屋1階(管理区域)西側連絡通路扉が扉枠パッキンに接触し、自動閉しないことを確認した。当該事象の原因を調査し扉を修理。なお、手動での閉止は可能なため、防火扉としての機能に影響なし。	2026/10/28	
8	2号機	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備建屋1階(管理区域)南西側階段室扉のラッチボルトが扉枠に接触し、自動閉しないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での閉止は可能なため、防火扉としての機能に影響なし。	2026/10/28	
9	3号機	取水口除塵装置用門型クレーン東西方向移動制限スイッチ固定金具が、腐食により脱落していることを確認した。当該固定金具を修理。	2026/10/14	
10	3号機	取水口除塵装置用門型クレーン走行装置のカバーが、腐食により脱落していることを確認した。応急処置として仮蓋を設置済み。当該カバーを修理。	2026/10/06	
11	3号機	工具センター計測器の校正において、振動計の計器精度が逸脱していることを確認した。振動計の使用を禁止。当該振動計での測定記録の妥当性を評価。	2026/10/22	
12	5号機	工具センター計測器の校正において、照度計の計器精度が逸脱していることを確認した。照度計の使用を禁止。当該照度計での測定記録の妥当性を評価。	2026/10/22	

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備　考
13	その他	安全対策工事の非破壊検査（放射線透過試験）に使用した線源（イリジウム）の構外持ち出しにおいて、検査用線源の持ち込み・持ち出し手続きを定めた社内ガイドの持出届が提出されていなかったことを確認した。当該持出届を速やかに提出させ処理済み。なお、発電所構外の輸送に必要な手続きは適切に行われていることを確認済み。	2026/11/02	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年11月6日（金）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備　考
1	1号機	原子炉複合建屋（管理区域）北東側階段に、誘導灯（1箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/11/03	
2	5号機	燃料取替機の動作確認において、キャスクピット内の南進範囲を制限する位置検出スイッチが設計値に対して早めに動作（安全側）することを確認した。原因を調査し、対応策を検討。	2026/10/30	
3	6号機	タービン建屋地下2階（非管理区域）常用電気品室の循環水配管電気防食装置制御盤において、ボール捕集器電圧計切換器の位置保持型スイッチの固着を確認した。当該スイッチを交換。	2026/11/01	

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年11月9日（月）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	モニター建屋連絡トレンチ排水ポンプ制御盤（B）に異常警報ランプが点灯し、排水ポンプが停止していることを確認した。調査の結果、排水ポンプの過負荷で保護継電器が作動したものと推定。当該トレンチの排水桝およびポンプを点検。	2026/11/01	
2	1号機	原子炉複合建屋（管理区域）北西側階段に、誘導灯（1箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/11/04	
3	3号機	原子炉建屋付属棟（管理区域）北東側階段に、誘導灯（1箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/11/05	
4	3号機	原子炉建屋付属棟（管理区域）北西側階段に、誘導灯（1箇所）の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/11/05	
5	3号機	屋外軽油タンク（B）油面計収納箱内に、微量な雨水の浸入を確認した。拭き取り実施済み。当該収納箱を修理。	2026/10/26	
6	5号機	大湊側補助ボイラー蒸気溜め（A）点検において、蒸気ドレンバイパス弁開操作時に弁棒を折損させたことを確認した。当該弁棒を修理。なお、蒸気溜め（B）に異常はなく、所内蒸気系への供給に影響なし。	2026/11/02	

東京電力ホールディングス(株)　柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年11月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高　0件

2. CAQ中　0件

3. CAQ低　0件

4. Non-CAQ　1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	放射線管理区域からの退出にともなう搬出物品の汚染検査において、一時立入した委託員の資機材運搬用カバンに、熱中症予防用アメ(1個)を確認した。当該アメを回収済み。当該事象および放射線管理区域内への飲食物の持込禁止を周知。	2026/11/06	

東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

核物質防護に関する不適合情報

2026年10月19日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、
発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ　　0件

2. 公表区分Ⅱ　　0件

3. 公表区分Ⅲ　　0件

4. 公表区分その他　　1件

NO.	不適合内容	発見日	備　考
1	防護扉が、事前の作業連絡なしに開信号が発報し、すぐ復帰した。 録画映像より、関係作業員による当該扉の開閉が原因であることを確認した。 対策として、安易に扉を開閉しないよう注意喚起の掲示を行うとともに、関係者へ周知と注意喚起を行った。 なお、当該扉が開いていた期間中、当該の作業員を含め、人の出入りがないことを確認しており、その後、防護直が現場に急行し、施錠状態異常なし及び妨害破壊行為の兆候なしを確認している。	2026/8/31	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
　このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

核物質防護に関する不適合情報

2026年10月26日（月）までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、
発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf

1．公表区分Ⅰ　　0件

2．公表区分Ⅱ　　0件

3．公表区分Ⅲ　　1件

NO.	不適合内容	発見日	備　考
1	核物質防護の情報保護区域内の監視カメラについて、複数台ある内、1台の電源プラグが抜けていることを確認した。 調査の結果、電源部付近で作業を行った際に電源プラグが誤って抜けていたことがわかった。 対策として、監視カメラの電源部を、作業等による干渉がされにくい位置に変更し、監視カメラの電源プラグが抜けた際に発報する設備を設置した。 なお、不法行為等は確認されなかった。	2026/7/29	

4．公表区分その他　　0件

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
　このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

核物質防護に関する不適合情報

2026年11月9日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、
発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ　　0件

2. 公表区分Ⅱ　　0件

3. 公表区分Ⅲ　　2件

NO.	不適合内容	発見日	備　考
1	周辺防護区域内での資材吊り上げ作業において、必要な作業札が提示されていないことを警備員が確認し、当該作業を中止させた。 調査の結果、作業担当者が必要な申請を失念していたことから、担当者や関係者への再教育を行い、正しく申請がされたことを確認した後に当該作業を再開した。 なお、当該作業は、作業札の掲示がない間も不法行為等はなく実施されていることを確認している。	2026/7/8	
2	監視カメラの映像の一部が、映らないことを確認した。 調査の結果、制御盤を取り換えた際に、担当者が設定が必要となることを失念していたことから、再設定を行い正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/9/1	

4. 公表区分その他　11件

NO.	不適合内容	発見日	備　考
1	監視中に使用するパソコンが作動しないことを確認した。 調査の結果、パソコンの不具合であったことから交換を行い、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/3/6	
2	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/9/19	
3	核物質防護上の扉が正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合部品を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。	2026/9/25	
4	侵入検知器の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は維持されていた。	2026/9/29	
5		2026/9/30	
6		2026/9/30	
7		2026/10/3	
8		2026/10/4	
9		2026/10/4	
10	核物質防護上の障壁に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていた。	2026/10/14	
11	核物質防護上の扉に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は代替措置にて維持した。	2026/10/24	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
　このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX（2026年11月）

① 発電所運転状況

2026年11月12日

プラント名	現在の運転（発電）状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況	補足説明
1号機 110万kW （1985.9.18運開）	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間：2011.8.6～	第15回　2007.5.4～2010.8.4 停止期間　2007.5.4～2010.6.6（1130日） （原子炉起動2010.5.31）	第16回定検による停止	＜燃料の管理＞ ○ 各号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値（65℃）を超えないように管理 しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW （1990.9.28運開）	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間：2007.2.19～	第11回　2005.9.3～2006.5.9 停止期間　2005.9.3～2005.12.25（114日） （原子炉起動2005.12.22）	第12回定検による停止	
3号機 110万kW （1993.8.11運開）	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間：2007.9.19～	第9回　2006.5.12～2006.9.15 停止期間　2006.5.12～2006.7.27（77日） （原子炉起動2006.7.24）	第10回定検による停止	
4号機 110万kW （1994.8.11運開）	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間：2008.2.11～	第9回　2006.4.9～2007.1.11 停止期間　2006.4.9～2006.12.14（250日） （原子炉起動2006.12.11）	第10回定検による停止	
5号機 110万kW （1990.4.10運開）	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間：2012.1.25～	第12回　2006.11.24～2011.2.18 停止期間　2006.11.24～2010.11.25（1463日） （原子炉起動2010.11.18）	第13回定検による停止	
6号機 135.6万kW （1996.11.7運開）	運転中	第10回　2012.3.26～2026.4.16 停止期間　2012.3.26～2026.2.16（5076日） （原子炉起動2026.1.21）	第10回定検による停止 中間停止による停止	＜6号機＞ ○ 4月16日に営業運転開始。
7号機 135.6万kW （1997.7.2運開）	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間：2011.8.23～	第9回　2010.4.18～2010.7.23 停止期間　2010.4.18～2010.6.28（72日） （原子炉起動2010.6.26）	第10回定検による停止	

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率（%）　（10月末現在）

10　月	17.0%
2026年度累計	17.0%
運転開始後累計	36.3%

③ 発電所発電電力量（万kWh）　（10月末現在）

10　月	103,730
2026年度累計	715,410
運転開始後累計	88,284,201

④ ドラム缶発生量（本）　（10月末現在）

当月発生本数	159
貯蔵庫累積貯蔵本数	28,920
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数（体）　（2026年度第2四半期）

使用済燃料貯蔵ﾌﾟｰﾙ貯蔵体数	13,573
使用済燃料貯蔵ﾌﾟｰﾙ管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵ﾌﾟｰﾙ貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ（人）　（11月1日現在）

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	814	2,365	47%
	刈羽村	62	228	4%
	その他	170	1,313	22%
	小計	1,046	3,906	73%
県外		118	1,724	27%
合計		1,164	5,630	—
		6,794※2		100%
協力企業社数（社）			723	

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
※2 参考：11月2日（月）の構内入構者数 4,212人

⑦ 来客情報（人）　（10月末現在）

	10月	年度累計
地元	1,490	9,190
県内	1,301	7,111
県外	1,344	7,907
国外	18	159
合計	4,153	24,367

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
11月26日	定例所長会見（予定）
12月10日	定例記者説明会（予定）
	＜イベント情報＞
11月22日	東京電力フォーラム2026
11月28日	きなせ収穫祭
	参考：発電所見学ツアー
	11月14日（土）～12月6日（日）の期間、毎週土・日開催

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
0257-45-3131(代)